

乳房手術(リンパ節郭清あり)を受けられるID: 様へ

パスコード:60001 世代:4

発行日:1900/01/00

項目	月日 / /		月日 / /		月日 / /	月日 / / ~ 月日 / /	月日 / /
	入院日 ~ 手術前日		手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目~7日目	術後8日目
達成目標	手術に必要な準備ができる 不安なく落ち着いて手術を受けることができる			術後の安静を守ることができる 症状や苦痛の有無を表出できる	看護師と共に歩くことができる 症状や苦痛の有無を表出できる	傷の痛みのコントロールが行え、日常生活を支障なく送れる 退院後の注意点が理解できる	
治療				心電図を付けます 酸素吸入を行います 翌朝まで全身状態の観察を行います 胸に管が入ります	酸素吸入と心電図を外します (午前手術の方は前日に外します) 医師が傷の状態を毎日みます	胸の管は出てくる液が少なくなってくると抜けます	
処置	下肢の測定をします 爪切り・マニキュアを落として下さい 指輪をはずして下さい		深部静脈血栓予防のストッキングをはきます 入れ歯、時計、指輪、ピンなどは外して下さい				
点滴				点滴は手術室でします 	食事が半分以上摂取できれば点滴が抜けます		
食事	夕食以後、食事はできません 19時よりOS-1、水、お茶のみ摂取可です 		食事はできません 水分摂取は()時までです 		食事はできません (午前手術の方は夕より普通食が開始します) 水分摂取は5時間後よりできます (看護師より説明があります) 	朝から普通食が開始します 	
くすり	持参薬の確認をします 		持参されたお薬は、医師の指示がない限り内服しないで下さい(看護師より説明があります)			内服薬の再開の予定です (看護師より説明があります) (午前手術の方は前日より再開します)	
活動・安静度	特に制限はありません 				ベット上で安静にして下さい (午前手術の方は問題がなければ、5時間後よりトイレまで歩行ができます。) 床ずれ予防のため体の向きを変えるお手伝いをします	手術後初めて歩く時、看護師が付き添います 歩行ができます リハビリを開始します 	制限はありません
清潔	通常通り入浴して下さい 					蒸しタオルで拭きます 	胸の管が入ったままでも3日目からシャワーができます (看護師より説明があります)
排泄					手術室で尿の管を入れます	歩行後、尿の管を抜きます (午前手術の方は前日に抜きます) その後トイレに行けます	
患者様及び家族への説明	お名前確認のため、ネームバンドを付けます 手術前後の流れについて看護師より説明します 手術の同意書を看護師に渡して下さい 手術までに看護師より呼吸の方法やうがいの仕方の説明があります 手術までに看護師より準備物品の確認があります 手術室看護師の訪問があります 手術に際して準備していただく物 テープ式の紙オムツ1枚 吸い飲みもしくは先の曲がるストロー、コップ ビニール袋2枚(靴と寝衣を入れます) 術後の下着(ブラジャー)を準備される場合 柔らかい素材のワイヤーなしブラトップタイプ		手術は()からの予定です なお、他の手術の進行具合により時間が変更になることがあります 		主治医よりご家族に手術内容についての説明があります 手術前に説明した、呼吸法やうがいができるようにお手伝いします 痛みのあるときは我慢をせずナースコールでお知らせ下さい 	痛みのあるときはお知らせ下さい 痛みのあるときはお知らせ下さい 退院後の生活について看護師より説明があります	10時頃退院となります 看護師より退院時の説明があります 
わからない点や質問があれば遠慮なく看護師にお尋ねください 病状により経過や入院日数に変更することがあります							

このような症状が出たら受診して下さい
38 以上の発熱
傷の痛みが増す
むくみ・しびれが増す
手術側のケガ、熱をもつ、腫れる、痛みがある

その他の日常生活について
手術側での血圧測定や採血はできるだけしないで下さい
手術側で重たい荷物を長時間持つことは控えて下さい

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。

主治医:

大阪南医療センター クリニカルパス委員会 2022/6/28承認